

BENRY

MaintenanceMortar

ベンリー メンテモルタル

初期補修用プレミックスポリマーセメントモルタル

荷 姿

15kg粉体
混和液1.35kg

⚠ 主材(紙袋)と専用混和液(PET
ボトル)とが別梱包になります

適 用 塗 厚

2~5mm

標準施工面積

1.8㎡/セット
(5mm)

特 長

コンクリートの豆板等の補修用材料です

接着性、耐透水性、防錆性、中性化抑止性
に優れています

混練は専用混和液と水道水だけでよく
調合ミスがありません

製品仕様

適用下地	コンクリート、モルタル
適用部位	コンクリート構造物にある豆板、欠損部
適用仕上げ	仕上塗材、陶磁器質タイル

上表以外の適用につきましては、お問い合わせ下さい

試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、
実際の現場での性能を保証しているものではありません。

(財)建材試験センター

項目[単位]	試験結果	要求性能
単位容積質量 [kg/ℓ]	1.98	1.80以上
保水性	保水率 [%]	50以上
長さ変化	長さ変化率 [%]	0.15以下
接着強さ [N/㎡]	標準時	0.60以上
	温冷繰返し 10サイクル後	0.60以上
曲げ強さ [N/㎡]	12.6	8.0以上
透水性	透水量 [g]	3以下
中性化	深さ [mm]	3.0以下

試験方法:公共住宅建設工事共通仕様書 別冊 機材の品質・性能基準「初期補修用プレミックスポリマーセメントモルタル」

【ベンリーメンテモルタル(本社)】

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1004010
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

【ベンリーメンテモルタル混和液】

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1004012
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁 無石綿 業務用



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

施工方法

①下地の準備

下地の脆弱部分やレイトランス、油脂分、汚れ等をワイヤブラシやサンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧洗浄を行って下さい。また、鉄筋が露出して発錆している場合はスクレーパーやワイヤブラシ、研磨紙等で錆を除去して下さい。

※浮き・剥落の原因となりますので、下地の清掃は入念に行ってください。

※鉄筋の発錆を伴う欠損部の場合には、水洗いを避け、ブロー等を用いて清掃して下さい。

②下地の処理

乾燥後、ベンリーメンテペーストを刷毛等でムラなく塗布して下さい。

※浮きや割れの原因となりますので、必ず下地へよく擦り込むように塗布して下さい。

③材料の混練

専用混和液(1.35kg)と所定量の水道水(1.2ℓ)を容器に入れ、ベンリーメンテモルタル粉体(15kg)を徐々に加えながらハンドミキサー等で十分に練り混ぜて下さい。

※強度低下の原因となりますので粉体と混和液及び水の調割合は厳守して下さい。

※混練後は夏期30分以内、冬期60分以内に使い切るようにし、練足し、水を加えての練り直しは避けて下さい。

④塗付け

ベンリーメンテペーストの塗布後、ベンリーメンテモルタルを補修箇所にコテ圧をかけて充填して下さい。

※ベンリーメンテペースト塗布後、メンテモルタル塗付けまでは、30分以内を目安として下さい。

※ダレ・割れの原因となりますので、1回の塗厚は5mm以内を厳守して下さい。

※塗厚が5mmを越える場合は、2回以上に分けて塗付けてください。その際の工程間隔は3日以上として下さい。

※塗り継ぐ場合は、下塗面は金ゴテ押えを避けて下さい。

※塗厚が壁で25mm、上げ裏で5mmを越える場合は、ステンレス製アンカーピンを打込みステンレス製ラスを張るかネット等で安全性を確保して下さい。

⑤ベンリーメンテペーストによる表面処理

ベンリーメンテモルタルを施工後(5時間以上経過)、充填部と周辺の既存モルタル、既存コンクリートの境界面に幅150mm(目地振分け75mm)にわたってベンリーメンテペーストを刷毛で塗布して下さい。

※ひび割れの原因となりますので、塗厚は1mmを厳守して下さい。

⑥養生

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生を行って下さい。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生を行って下さい。

※強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなって下さい。

※初期の雨掛り等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生を行って下さい。

白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業を行って下さい。

※次工程までは夏期3日以上冬期7日以上養生期間を設けて下さい。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

1. 施工前に補修面を十分に水洗・清掃して下さい。
2. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないで下さい。
3. 直射日光・風雨時にはシート掛け等、十分な養生を行って下さい。
4. ベンリーメンテモルタルの保管は、湿気・通風を避ける場所にして下さい。
5. 固まったものの使用は避けて下さい。
6. ベンリーメンテモルタルには混和液、練水の他、弊社が特に指定するもの以外は混入しないで下さい。
7. ベンリーメンテモルタル硬化前の雨水等による濡れは、白華の原因となりますので注意して下さい。
8. ベンリーメンテモルタルの品質保持期間は製造後約3ヶ月です。

※ ベンリーメンテモルタルを安全に正しくお使い頂く為、施工前には必ず袋の裏面の仕様・注意事項等をよくお読み下さい ※



EMS
JIS Q 14001
ISO 14001
JSAE522



MS
JAB
CM001

ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい